

## 学会・シンポジウム情報

### 2004 秋季藻類シンポジウムのご案内

#### 「海藻産業の海外事情－現状と展望－」

海藻産業とは、伝統的食用海藻の増養殖とその利用、寒天、アルギン酸、カラゲナンなどの海藻粘質多糖類と海藻機能性成分の利用の分野である。これらの海藻に関係する産業が、近年、急速に国際化してきた。今まで日本は世界の海藻産業の牽引車のような役割を果たしてきたが、だんだんとその影響力を弱めており、国内の海藻産業は新しい局面に入った。国内の海藻の需要は伸びているが、多くの海藻原料を海外にたよつつあり、海外の海藻産業市場は活気を帯びている。しかし、海外における海藻資源の開発、海藻産業の現状については、よく知られていない。そこで、今回は、中国、韓国、東南アジア、北米、南米、北欧などで、海藻資源の確保、食用海藻の生産などに関わっている方々に、海外での海藻事情について講演をお願いした。一般の方々にも理解できるように講演される。進んでご参加、ご聴講下さい。

日 時：平成16年11月26日（金曜日）  
午後1時より5時まで  
シンポジウム終了後に懇親会

場 所：ロイヤル・パークホテル  
（東京・日本橋、地下鉄半蔵門線、水天宮駅隣接）  
Tel : 03-3667-1111  
参加費：シンポジウム 無料（但し講演集1,000円）  
懇親会：8,000円

主 催：日本藻類学会・日本海藻協会  
協 賛：日本応用藻類研究会

#### 【参加の問い合わせ先】

日本海藻協会事務局：大野正夫（高知大学海洋生物教育研究センター）  
FAX : 088-856-0425  
e-mail: mohno@cc.koci-u.ac.jp

会場準備のために、シンポジウム参加者と懇親会参加者は、できるかぎり10月末日までに上記の事務局へe-mailかFaxで申し込み下さい。なお、当日参加も可能です。

### 2004年度「藻類談話会」のお知らせ

「藻類談話会」は藻類を研究材料とする幅広い分野の研究者の集まりで、西日本を中心に講演会や研究交流を行っています。今年度は以下の講演を企画しています。ふるってご参加くださいようご案内申し上げます。

日 時：2004年11月13日（土）13:00-17:00  
場 所：奈良女子大学理学部A棟（奈良市北魚屋西町）  
近鉄奈良駅から、北へ徒歩約5分。  
地図 <http://www.nara-wu.ac.jp/accessmap.html>

#### 講演予定（敬称略）

森田詠子（奈良女子大・人間文化研究科）：不等毛類ラビリ  
ンチュラのDHA生成  
池田己喜子（岡山県立大・保健福祉）：カサノリとプロトンポン  
プ  
畑 啓生（京都大・人間・環境学研究科）：サンゴ礁の中の  
藻園－なわばり性スズメダイ類に栽培されるイトグサ属藻類  
上井進也（神戸大・内海域環境教育研究センター）：大型褐藻  
にみられる遺伝的多様性と日本近海における系統地理

参加費：500円（通信費など）

談話会終了後、学内の生協食堂で懇親会が予定されています（会費：一般3000円、学生1500円）。

談話会および懇親会の参加希望者は10月30日（土）までに電子メールかファックスで下記の宛先へお申し込みください（当日参加も可）。また最新情報は下記ホームページに適宜、掲示しますのでご覧ください。

#### 参加申込・問合せ先

〒606-8501 京都市左京区吉田二本松町  
京都大学大学院 人間・環境学研究科 相関環境学専攻  
幡野 恭子  
TEL : 075-753-6854  
FAX : 075-753-6549  
e-mail: kyokohat@bioh.mbox.media.kyoto-u.ac.jp

2004年度藻類談話会ホームページ：

<http://biotech.nikkeibp.co.jp/100HP/>より「バイオ・基礎医学関係者の皆のホームページ」→「学会・研究会」の項目をお選びください。